

四賀ガルテナーの楽しみ

ガルテンは何してん!?

好奇心の赴くままに 大人遊びの基地感覚で

緑ヶ丘クラインガルテン 216号

河野 靖彦さん・京子さん

1月14日の大雪がたっぷり残っている20日にラウベ入りしたという神戸市在住の河野靖彦さん(71歳)ご夫妻は、思わぬ雪景色にびっくり! どううにか駐車場に車を入れた。



大のドライブ旅行好きという河野さんご夫妻。全国を旅する中で特に信州の自然に魅せられて、あちこちの山や湖沼巡りをしてきたそうです。15年ほど前に妻の京子さんが新聞紙上で見た四賀クラインガルテンの記事が印象にあったこと、またご主人の靖彦さんは勤めを離れたのちに神戸市が開催するシルバーカレッジの生活環境科で虫や草木の勉強をされた経験から、四賀クラインガルテンでの生活を希望されたそうです。

ご夫妻ともに素敵なラウベと景色や空気の美味しさがとても気に入っておられます。さらに「百名山をはじめとする山々への登山やドライブ、ゴルフの基地としても、ここクラインガルテンは最高」と目を細め、傍らの京子さんも納得の笑みでいっぱいです。適当な広

さの農園も魅力とのことですが、この時期テレビを置かないお二人はオセロゲームに興じたり、読書や手芸をしたりして1日を過ごしています。

一昨年から妻の京子さんが野鳥のヤマガラやシジュウカラの餌付けに成功して、今ではおふたりの手のひらから餌をついばんでいきます。「幸せなひとときですよ!」とお揃いでにっこり。

いつも1週間から10日ほど滞在される河野さんご夫妻は、昨年大感激したスイカや野菜づくりを、今年も先輩ガルテナーさんに教わりながら、せっせと楽しまれることでしょう。河野さんは、「私たちは好奇心いっぱい、あらゆることに参加しますよ」とガルテンでの生活に意欲をみせていらっしゃいました。

